

トレーニングチェックシート

順序は妥当な範囲で前後しても良いが、入門期中は応用期の項目は不可

はガイド・ はシニアガイド・ はマネジャー以上がチェックできる。(1日に複数チェックも可だが、確実にできるレベルまでチェック不可。また、できていなければチェックの取り消しもする事)

「説」は説明OR練習のみ、「確」は確認もしくはそのレベルにあるかチェック、「テ」はテスト、「説テ」は両方

	チェック「レ」 やり直し「×」	項目	内容	
入門期	説	ラフティング体験	トレーニングボート等にて、カレント・エディ・エディライン・ホール等の説明と体験後に理解しているかの口頭テスト	
	説	挨拶等社会人基本トレ (契約社員)	大きい声の挨拶や、チーム共同作業(ラフティング以外)、PDSサイクルの練習、社会人としてのたしなみ、経済効率説明練習	
	説	ベーシックストローク	ガイドポジションで、前漕ぎ・後ろ漕ぎ・スイープ・バックスイープ・ドローストロークの姿勢の説明練習	
	説	フェリーグライド	フェリーグライドの流れを利用して使えているかの説明・練習	
	説	水上セルフレスキュー	スイム・フリップ&リカバリー・スローバックの説明・練習	
	説	受付トーク	駐車場、受付、参加承諾書、着替えトーク	
	説	セーフティ・パドリングトーク	内容説明と練習	
	説	電話対応	ツアー携帯の電話対応ができるようにパンフの内容を暗記し、練習	
	説	ダウンリバー1	ダウンリバーのコツを伝える	
	説	ダウンリバー2	エディのとり方、スタックの外し方	
	テ	ベーシックストローク・フェリー	基本の動きができているかテスト	
	テ	水上セルフレスキュー	スイム・フリップ&リカバリー・スローバックが確実にできるがテスト	
	確	ダウンリバー3	5本下った(自己申告)	
	確	ダウンリバー4	外せる	
	確	ダウンリバー5	10本下った(自己申告)	
	確	ダウンリバー6	瀬でスタックしたり、下ったりせず下れる。	
	確	ダウンリバー7	15本下った(自己申告)	
	確	ダウンリバー8	安定感を持って下れる。	
	説テ		机上講習	水力学・レスキュー哲学、3S、LAST、優先順位 15原則、プロアクティブ、リアクティブ、参加承諾書に意味、事故の対応と保険
	説		ノット・Zドラッグ	8バイト、ディレクショナル8、W8、バタフライ、パウライン、ウェビングイコライジング・ディレクショナル8イコライジング、Z-drug
テ		ノット・Zドラッグテスト	ウェビングイコライジング+Zドラッグ10分、ディレクショナル8イコライジング5分	
説		車両の運転諸注意とタイヤ交換	21歳以上のみ、飛ばさない、安全運転、タイヤ交換の練習	
テ		受付トーク	お客様にしっかり楽しく伝わって、抜けがな(話せているか?)	
テ		セーフティ・パドリングトーク	お客様に理解していただき、安全を確保できるか?	
テ		電話対応テスト	必要な情報を暗記しているか? 電話対応の作法はできているか?	
テ		装備チェック	各河川でガイドとしての全ての装備を着用している。	
テ		入門期卒業テスト	上記の項目全チェック後、口頭および実技で全てができているかのチェック	
説		社内FA&レスキュー講習		
応用期	確	ダウンリバー9	ツアーボートで10本下った(自己申告)	
	確	ツアーボートのコントロール	ツアーボートで安全にくだる事ができる	
	確	おもてなしが良い	お客様へのおもてなし対応がきちりできる	
	確	安全を常に考慮している		
	確	経済効率を考慮している		
	確	自ら前向きに行動している	自分から提案し、行動する事ができる。	
	確	ツアー運営をサポートできる		
テ		最終テスト	上記の項目全チェック後、口頭および実技で全てができているかのチェック	

メモ